

□ □ □ □ □ □ □ □ □

公益社団法人 福岡県人権研究所

“りべらしおん” No. 59(臨時号) (2023/9/27)

□ □ □ □ □ □ □ □ □

〈全会員のみなさまへ〉

福岡部落史研究会創立50周年記念事業

イベント等委員会及び刊行物編纂委員会の委員の募集！！

○1974年9月28日にこの地に「福岡部落史研究会」が発足しました。

井元麟之さん(元全国水平社書記局長、当時の千代隣保館長)や松崎武俊さん(在野の部落史研究者)たちの半生に渡る熱くしたたかな願いによって生み出されました。

「雀 百まで 踊り忘れず」の精神を生涯貫いた井元麟之の言葉や「部落は〈米〉である」という松崎武俊の農業化論の提示の衝撃を私たちは生涯、忘れることはありません。

「水平社」の活動をはじめ、部落解放運動においても先進的な役割を果たしてきたこの福岡の地において、部落差別を無くすための種々の研究、資料の整理・保管などの立ち後れを痛感しての固い決意によって「福岡部落史研究会」は誕生したのです。

さらに、その研究・活動のウイングを拡げるべく、2003年に福岡県人権研究所が発足、さらに2013年には公益社団法人福岡人権研究所として認可され、部会活動も始まり、さらなる研究・活動の充実を目指してきました。その活動は2024年に創立50周年を迎えます。

○創立50周年を福岡県人権研究所の原点である部落史研究会を立ち上げ、現在の福岡県人権研究所へと発展させてきた先達の熱い努力に真摯に向き合い、今後の活動に活かしたいと思えます。ついては、50周年を機に、なんらかの記念事業をおこなうことによって、人権確立のための研究活動の深化と明日の福岡県人権研究所の活性化をめざしたいと思います。

○この創立50周年記念事業では、以下の取り組みをおこなう二つの委員会を置きます。

- ・イベント等委員会(担当責任者 園田久子理事)…なんらかのイベント等をおこなう。
- ・刊行物出版委員会(担当責任者 塚本博和理事)…記念刊行物を出版する。

以上、二つの委員会のいずれでもかまいませんので参加していただく方を募りたいと思えます。年齢、経験等は問いません。会員のみなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

応募される方は、氏名とご希望の委員会名(「イベント等委員会」か「刊行物出版委員会」、いずれか一つ)を明記の上、10月13日(金)までにメールで事務局(info@f-jinken.com)にご返信下さい。